KDDI ホスティングサービス G120, G200

 活用ガイド

# KDDI ホスティングサービス (G120, G200)

# 活用ガイドブック

# BASIC 認証ご利用ガイド

(ご参考資料)

rev.1.0

KDDI 株式会社

# KDDI ホスティングサービス G120, G200 活用ガイド

#### (目次)

| 1. Basic認証ご利用ガイド                   | 3    |
|------------------------------------|------|
| 1-1 はじめに                           | 3    |
| 1-2 制限事項                           | 3    |
| 1-3 サイト初期設定                        | 4    |
| 1-4 .htaccessiis、.htpasswd ファイルの作成 | 5    |
| 1-5 認証画面について                       | 9    |
| 1-6(参考)リファレンス                      | . 10 |

# <u>1. Basic認証ご利用ガイド</u>

#### 1-1 はじめに

KDDI ホスティングサービスの G120, G200 では、Basic 認証(パスワード認証)を利用し、特定のファイルやディレ クトリーに対してアクセス制限を行うことができます。Basic 認証利用ガイドでは .htaccessiis ファイルを使用し た認証方法についてコントロールパネルの設定方法から認証に必要なファイルの記述方法を説明いたします。

#### 1-2 制限事項

.htaccessiis ファイル、.htpasswd ファイルを使用した認証方法は、次の制限事項があります。

・ ユーザーアカウントは1つの「.htpasswd ファイル」に対し、3 ユーザーまで設定することができます。

(4 番目以降のユーザーアカウントは無効になります。)

認証機能を設定するファイルは、「<u>.htaccessiis</u>」のファイルになります(「.htaccess」ファイルを用いた認証の設定は不可)。

- ・大文字・小文字が区別されます(設定を間違えるとエラーコード 500 が表示されます)。
- あらかじめコントロールパネルで設定作業が必要です。設定作業を行っていない場合、正常に Basic 認証 を行うことができません。

### ※ご注意

Apacheの「.htaccess」ファイルで行うBasic認証(パスワード認証)と異なり、「.htaccessiis」のBasic認証(パスワード認 証)は、1つの「.htpasswdファイル」に対しユーザーアカウントは<u>3 ユーザーまでに制限</u>されております。

# 1-3 サイト初期設定

Basic 認証を利用するには CONTROL PANEL のウェブ管理のセキュリティー画面で[匿名アクセス]を許可し、 [基本認証]を行わない設定にする必要があります。

#### ※ご注意

コントロールパネルのセキュリティー画面で設定する[基本認証]は、Active Directory を利用した認証機能になります。 「.htaccessiis」ファイルで設定する Basic 認証(パスワード認証)を使用するには、Active Directoryの認証機能をオフ(無効)に設定する必要がある為、あらかじめコントロールパネルでセキュリティー設定を変更する必要があります。

(1) コントロールパネルにログインし、[ドメイン名] - [ドメイン名の管理] を選択します。表示されているドメインリ ストの中から、Basic 認証を利用するドメイン名を選択します

| 契約ID: 101<br>ウェブスペース 12 |              | <u>サーバー管理</u><br>ドメイン 管 |                   | <u>8</u>                 |
|-------------------------|--------------|-------------------------|-------------------|--------------------------|
| רבא-                    | 60           |                         | ly-I              |                          |
| ▶ ドメイン名 ▶ ドメイン管理        | 検索:<br>RESET | ID:                     | ドメイン名:<br>        | ウェブホスティング:               |
| 言 ウェブサイト<br>含 eメール      |              | 新しいサブドメ                 | イン名の追加            | サブドメイン名を表示しない            |
| 🔜 ユーザー                  | 合計2          | アイテム                    |                   |                          |
| ▶ 統計と分析                 | ID           | ドメイン名                   | <u>ウェブホン</u>      | <u>スティング</u>             |
|                         | 31699        | example.com             | n Microsoft       | IIS 6.0 (ウェブスペース 125325) |
|                         | 32692        | sub.exam                | ple.com Microsoft | IIS 6.0 (ウェブスペース 125325) |
|                         | 合計2          | アイテム                    |                   |                          |

(2) [ウェブ管理]タブをクリックし、[セキュリティー]を選択します。画面右下の[編集]ボタンをクリックし、設定画 面を開きます。

| example.com                                | - > ド外心名 > ド外心管理                                     | Screen ID: 2.72.11.18<br>دورونا 10 ( |
|--|--|--------------------------------------|
| 概要 DNS管理 ウェブ                               | 管理 ウェブ統計 メール ウェブサイト管理者 ウェブアプリケーション                   |                                      |
| 設 セキュリティ スポプィレ                             | SSL マッピング  |                                      |
| ブホスティングのセキュリティ情報                           | 報です。このページの権限設定はNTFSセキュリティのものではなく、リソースく例:asp、         | dll、exeなど)のウェブサイト上での                 |
| イエヤ、 ワエフクライ アントかそれら                        | 50リソースを使用する際の設定です。                                   |                                      |
| 権限   |  |                                      |
| スクリプトソースアクセス:                              | ○ 無効   |                                      |
| 読み取り:                                      | ④ 有効   |                                      |
| 書き込み:                                      | ○ 無効   |                                      |
| ディレクトリーの参照:                                | ○ 無効   |                                      |
| 実行アクセス許可:                                  | スクリプトのみ  |                                      |
|  |  |                                      |
| 21   |  |                                      |
| 121社<br>匿名アクセス:                            | ④ 有効   |                                      |
| 記証<br>匿名アクセス:<br>統合Windows認証:              | <ul> <li>● 有効</li> <li>○ 無効</li> </ul>               |                                      |
| 認証<br>匿名アクセス:<br>統合Windows認証:<br>ダイジェスト認証: | <ul> <li>● 有効</li> <li>○ 無効</li> <li>○ 無効</li> </ul> |                                      |

## KDDI ホスティングサービス G120, G200 活用ガイド

(3) [匿名アクセス]にチェックを入れ [基本認証]のチェックを外し、[送信]ボタンをクリックします。

| 匿名アクセス:      |   |  |
|--------------|---|--|
| 統合Windows認証: | F |  |
| ダイジェスト認証:    |   |  |
| 基本認証:        | F |  |

(4) 変更が完了すると、以下のように表示されます。

| 匿名アクセス:      | () 有効 |  |
|--------------|-------|--|
| 統合Windows認証: | ○無効   |  |
| ダイジェスト認証:    | ○ 無効  |  |
| 基本認証:        | ○ 無効  |  |

#### 1-4 .htaccessiis、.htpasswd ファイルの作成

Basic 認証を利用するためには、.htaccessiis と .htpasswd の2 つのファイルを作成する必要があります。 各ファイルの役割は以下のとおりです。

- ・.htaccessiis ・・・ Basic 認証の基本となる設定ファイル。
- ・ .htpasswd · · · Basic 認証に利用するユーザー名と暗号化されたパスワードのリスト。

#### ※ご注意

KDDI ホスティングサービス G120、G200の Basic 認証(パスワード認証)で用いる設定ファイルは、『 .htaccessiis 』となります。Apache で使用される、『 .htaccess ファイル』とは異なりますのでご注意願います。 .htaccessiis ファイルや .htpasswd ファイルはテキストエディタなどで作成可能です。Windows マシンなどの場合、

『 .(ドット) 』から始まるファイル名は作成することができませんので、『 htaccessiis.txt 』といった別名でファイルを作

成し、ファイルマネージャーや FTP でファイルをアップロード後に名前を、『 .htaccessiis 』に変更してください。

#### 1-4.1 .htaccessiis の記述方法

ディレクトリーに対して Basic 認証をかける場合、Basic 認証をかけたいディレクトリーに次の内容の.htaccessiis ファイルを設置します。

| ファイル名 | .htaccessiis   |
|-------|--|
| 内容    | AuthName "Please enter username and password"                            |
|       | AuthUserFile D:¥CustomerData¥webspaces¥webspace_xxxxxxxx¥ ····¥.htpasswd |
|       | AuthType Basic   |
|       | Require valid-user   |

# KDDI ホスティングサービス G120, G200 活用ガイド

| AuthName     | 認証の際、表示するメッセージを指定します。半角の英数字が利用可能です。                      |
|--------------|--|
|              | メッセージの中に、スペースを含む場合は『″(ダブルクウォーテーション)』で囲む必要があります。          |
| AuthUserFile | 認証に利用するパスワードファイル(.htpasswd)を絶対パスで指定します(絶対パスの調べ方は後        |
|              | 述)。  |
| AuthType     | 認証のタイプを指定します。 Basic は .htaccessiis ファイルが設置されているディレクトリー以下 |
|              | すべてのディレクトリーに対して認証を行います。None は 上位ディレクトリーで設定された認証を         |
|              | 無効にし、設置したディレクトリー以下のアクセス制限を解除します。                         |
| Require      | 認証の対象となるユーザーを指定します。valid-user は全てのユーザーに認証の機会を与えます。       |
|              | 通常これを選択します。  |

#### ※ご注意

.htaccessiis の記述で大文字と小文字を間違えるとエラーとなりますのでご注意ください。

# [ 絶対パスの調べ方 ]

絶対パスはお客さまごとに異なりますので、下記の手順にてご確認ください。

1) コントロールパネルヘログインし、[ウェブサイト] -[ウェブサイトの設定]を選択します。[PHP のサポート]の項 目右側のテストをクリックします。

| 契約ID: 101<br>ウェブスペース 12                      | <u>サーバー管理 &gt; メニュ</u><br>ウェブサイトの認        |  |
|--|---|--|
| メニュー<br>■ ドメイン名                              | 概要 パフォーマンス                                | ログ デフォルトページ エラーページ MIMEタイプ アプリケーションプール   |
| ╗ѻェブサイト                                      | 17-1-=B                                   |  |
| ▶ ワェフサイトの設定                                  | 本 款 正 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 |  |
| <ul> <li>アバルマホーファ</li> <li>データベース</li> </ul> | ·白明;<br>计级,                               |  |
| ▶ DSNの管理                                     | 55Iのサポート:                                 | ● TRIMa<br>● オン 立之上 B→   |
| ▶ 証明書<br>▶ バックアップ                            | PHPのサポート:                                 | ●オン テスト Φ→<br>(ISAPI extension として実行中)   |
| jos ex⊂µ<br>ID ⊐. #.                         | Active Perlサポート:                          | () オン 元上 中   |
| ▲ エーリー                                       | ASPのサポート:                                 | ()オン テスト 中   |
|  | ASP.NET サポート:                             | ③ オン テスト ロ→<br>(ASP.NET 2.0 が有効(になりました)  |
|  | FTPの設定                                    |  |
|  | FTPወታポート:                                 | ● オン   |
|  | FTP URL:                                  | ftp://125、G→<br>(このリンクをクリックすると新規ブラウザウィンドウが起動し、ウェブサイトのコンテンツに<br>このURLを使用してFTPクライアントソフトウェアからもコンテンツにアクセスできます。 *<br>www.wrootフォルダ内に存在します。) |
|  | ログイン名:                                    | W  |
|  | パスワード:                                    | ***  |
|  |   |  |

# KDDI ホスティングサービス G120, G200 活用ガイド

#### (2) 表示された画面の「APPL\_PHYSICAL\_PATH」の項目を参照します。

| APPL_MD_PATH       | /LM/W3SVC/ /                    |
|--------------------|---------------------------------|
| APPL_PHYSICAL_PATH | D:\CustomerData\webspaces\' ! ! |
| INSTANCE_ID        |                                 |

#### 1-4.2 .htpasswd の記述方法

.htpasswd のファイルには『ユーザー名:暗号化されたパスワード』の形式で1 行に1 ユーザーずつ記入します。

| ファイル名 | .htpasswd            |
|-------|----------------------|
| 内容(例) | taro:F82fiVO3OjKYg   |
|       | jiro:bp7FQSvRlblfM   |
|       | hanako:IHU.d6MpM7tRU |

#### ※ご注意

Apacheの「.htaccess」ファイルで行うBasic認証(パスワード認証)と異なり、「.htaccessiis」のBasic認証 (パスワード認証)は、1つの「.htpasswdファイル」に対しユーザーアカウントは<u>3 ユーザーまでに制限</u>されて おります。4 ユーザー目以降は無効になります。

### \*ご参考 \*

パスワードを暗号化するには Htpasser 等のツールを使用するか、ウェブ上で簡単に.htpasswd を作成で きるサービスがありますので、そちらを活用してください。

作成した .htpasswd ファイルを任意のディレクトリーに設置します。

#### ※ご注意

セキュリティ上、.htpasswd ファイルはウェブからアクセスされないディレクトリー(/praivate 等)に 設置することを推奨いたします。その際、.htpasswd ファイルに Anonymous Web ユーザーの読み取りを許 可してください。

# KDDI ホスティングサービス G120, G200 活用ガイド

[.htpasswd ファイルに Anonymous Web ユーザーの読み取りを許可する方法]

(1)ファイルマネージャーで.htpasswdファイルを設置したディレクトリーを開きます。

.htpasswd ファイルの右端にある[鍵のアイコン] をクリックします。

| 現在のパス: / private     |         |            |             |                   |                     |
|----------------------|---------|------------|-------------|-------------------|---------------------|
| ディレクトリを作成            | ファイルを作成 | ファイルアップロード | コピー 移       | 動 タイムスタンプ         | ク 削除                |
| 全1の内1-1; 0 選択済み      | 項目      |            | 67          | ページあたりの項目費        | 女: 25 <u>50 100</u> |
| 「 名前▲                |         |            | <u> サイズ</u> | 最終更新日             | アクション               |
| 🧊 😐                  |         |            |             |                   |                     |
| ि 🗊 <u>.htpasswd</u> |         |            | C           | 2010/09/20 19:53: | 09 🛛 🗋 🔒            |
|                      |         |            |             |                   |                     |

(2) アクセス権の設定画面で、Anonymous Web ユーザーの読み取りの[許可]にチェックし、[OK]をクリッ

|            | <u>サーバー管理 &gt; メニュー</u><br>ファイルマネージ・                 | :> <u>ウェブサイト</u><br>₽~ |                                 |    |           |    |    | Scree | n ID |
|------------|--|------------------------|---------------------------------|----|-----------|----|----|-------|------|
| <b>P</b> : | <mark>りセス権の設定: / private</mark> / .l<br>Display name | ntpasswd<br>Login      | User type                       | 読み | 取り        | 書き | 込み | 実     | 行    |
|            |  |                        |                                 | 許可 | <b>拒否</b> | 許可 | 拒否 | 許可    | 拒    |
| 2          | <br>blank>   | column.login.blank     | Anonymous Webユーザー               | •  | Г         | Г  | Γ  | Г     | Г    |
| 4          | <blank></blank>                                      | column.login.blank     | アプリケーション ブール アイ<br>デンティティ アカウント | V  | Г         | N  | Г  | M     | Г    |
|            | all              | WTN-SV¥w00125325       | 認証されたETPフーザー                    | 1  | Г         |    | Г  | V     | Г    |

# 1-5 認証画面について

.htaccessiis と .htpasswd のファイルを設置し、ウェブサイトにアクセスすると、以下(左)の認証画面が表示されます。認証後、以下(右)のエラー画面が表示される場合は、.htaccessiis と .htpasswd のファイルの記述が誤っている可能性があります。絶対パスの指定や、記述ミスが無いか確認をお願いします。

|                        |               | IISPassword<br>THE PAGE CANNOT BE DISPLAYED<br>There is a problem with the page youare trying to reach and it cannot be   |
|------------------------|---------------|---|
| Please enter username  | and password  | displayed. It is most likely that configuration files for this url are corrupted.   |
| ユーザー名(W):<br>パスワード(P): | ・<br>OK キャンセル | Please try the following:  Click the <u>Refresh</u> button, or try again later.  Deen the home page, and then look for links to the information you want  If you believe you should be able to view this directory or page, please contact the Web site administrator by using the e-mail address or phone number listed on the home page.  HTTP ERROR 500 IISPASSWORD FOR INTERNET INFORMATION SERVICES  USPassword Iofo |

#### ※ご注意

.htaccessiis と .htpasswd のファイルを変更後、再度認証画面を表示するにはブラウザを一旦閉じて、 再度ブラウザを開く必要があります。

#### 1-6 (参考)リファレンス

.htaccessiis で使用できるディレクティブ一覧です。

#### ※ご注意

ディレクティブの記述で大文字と小文字を間違えるとエラーとなりますのでご注意ください。

#### • AuthGroupFile

構文 AuthGroupFile filename

ユーザー認証のための、グループファイルを設定します。Require group を宣言したときのみ必要です。 filename は絶対パスです。

AuthGroupFile D:\CustomerData\Second vebspaces\Second veb

グループファイルの各行は、グループ名: ユーザー ユーザー・・・ と指定します。

group1: taro jiro

group2: hanako taro

#### • AuthName

構文 AuthName realm

認証の際、表示するメッセージを指定します。半角の英数文字が利用可能です。スペースを含む

場合は『″(ダブルクウォーテーション)』で囲みます。

AuthName "Please enter username and password"

#### AuthType

構文 AuthType type

認証のタイプを指定します。 Basic は .htaccessiis ファイルが設置されているディレクトリー以下すべて のディレクトリーに対して認証を行います。None は 上位ディレクトリーで設定された認証を無効にし、 設置したディレクトリー以下のアクセス制限を解除します。

AuthType Basic

#### AuthUserFile

構文 AuthUserFile filename

ユーザー認証のための、ユーザー一覧ファイルを設定します。filename は絶対パスです。

AuthUserFile D:\CustomerData\Second webspaces\Second webxxxxx\_xxxxxxX++++.htpasswd

#### • Require

構文 Require user user-id user-id···

Require group group-name group-name ...

Require valid-user

ユーザー認証の際に、認証させるユーザーを指定します。第一引数により、パスワード認証の機会を与 えるメンバーを指定します。

Require user

ユーザー単位で、認証の機会を与えます。パスワードファイルに登録されているユーザーのうち、user-id だけに認証の機会を与え、ほかは拒否します。

Require user taro jiro

#### Require group

グループ単位で、認証の機会を与えます。パスワードファイルに登録されているユーザーのうち、 group-name グループに属している場合だけに認証の機会を与え、ほかは拒否します。AuthGroupFile であらかじめグループ定義を行う必要があります。

Require group eigyo soumu

Require valid-user

全てのユーザーに、認証の機会を与えます。通常、これを選択します。

Require valid-user

 $\circ$  Files

構文 <Files filename>···</Files>

<Files> ~ </Files> で囲まれたブロック内で指定される制限を、ファイル filename だけに適用しま

す。

<Files "admin.asp"> Require group Admins </Files>

#### ○ FilesMatch

構文 <FilesMatch regex>···</FilesMatch>

<FilesMatch> ~ </FilesMatch> で囲まれたブロック内で指定される制限を、正規表現 regex にマッチするファイルだけに適用します。

<FilesMatch "¥.(aspx?!php!cfm!cgi)\$">

Require group Admins

</FileMatch>

#### ※ご注意

リファレンスに関するご案内は行っておりません。関連書籍・関連ウェブサイトをご参照いただきますよう、お願いいたします。